

適用規格					
定 格	使用温度範囲	(注1) -30 ℃ ～ +105 ℃	保存温度範囲	-40 ℃ ～ +105 ℃	
	電 流	1 A	電 圧	AC 125V	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	DC 1Aで測定する。	30 mΩ以下	○	—
	低電圧, 低電流下の接触抵抗	AC 20mV 以下、0.1mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。	30 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	100 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 375Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	単体挿抜力	0.5×1.2の鋼製のピンで測定する。	差込力 2.2 N以下 引抜力 0.6 N以上	○	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 60 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 20 ～ 400 Hz, 加速度43.1 m/s ² で3方向各 3 時間試験する。	① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 60 mΩ以下 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	振動数20～50Hz、加速度66.6m/s ² で 1 時間試験する。	① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 60 mΩ以下 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	ロック強度	49N以下の引張力をかん合軸方向に加える。	① 印加中十分結合していること。 ② 印加後結合部などに異常がないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度60℃、湿度90～95%中に96時間放置する。	① 接触抵抗: 60 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	熱 衝 撃	温度-40→85℃ 時間 30→30分 を1000サイクル試験する。	① 接触抵抗: 60 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 熱 性	温度105℃中に300時間放置する。	① 接触抵抗: 60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと	○	—
	耐 寒 性	温度-40℃中に120時間放置する。	① 接触抵抗: 60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと	○	—
	耐亜硫酸ガス性	濃度500ppm, 8時間放置する。	① 接触抵抗: 60 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度260℃、浸せき時間10秒間で試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタの無いこと。	—	—
	はんだ付け性	はんだ温度 230℃、浸せき時間 3秒のはんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の 95 %以上が新しいはんだでぬれていること。	—	—